

サッポロ生ビール黒ラベル「STAR READER」第3弾 大人の七夕の一夜を描いたスペシャルコンテンツ

石崎ひゅーいさん書き下ろし楽曲、磯村勇斗さん出演
「Be a STAR -それぞれにきつと、大切な星がある。」公開！



サッポロビール（株）は、「サッポロ生ビール黒ラベル」のスペシャルコンテンツ「STAR READER」（<https://starreader.c-kurolabel.jp/>）の第3弾として大人の七夕の一夜を描いた「Be a STAR -それぞれにきつと、大切な星がある。」を2021年6月18日より公開します。

この企画と合わせて公開されるWEBムービーでは、“それぞれにきつと、大切な星がある。”というコンセプトのもと、シンガーソングライターの石崎ひゅーいさんに黒ラベルをイメージしたオリジナル楽曲「ブラックスター」を書き下ろしていただき、俳優の磯村勇斗さんに葛藤しながらも七夕の夜に力強く一歩踏み出す一人の「大人」を演じていただいています。ムービーは、特設サイトやサッポロビール公式Youtubeチャンネルで公開します。

さらに、黒ラベルの缶やグラスにデザインされている「星」のロゴを「STAR READER」のサイトのブラウザカメラで読み取ると、石崎さん、磯村さんお二人によるスペシャル対談ムービーが見られます。楽曲制作の背景やお二人が共演された感想など、ここでしか聞くことができない内容に是非ご注目ください。

※ 「Be a STAR -それぞれにきつと、大切な星がある。」特設サイト

<https://starreader.c-kurolabel.jp/beastar/>

※ 【OFFICIAL PV】石崎ひゅーい - ブラックスター (Be a STAR ver.) by サッポロ生ビール黒ラベル

<https://youtu.be/mAOwOy43wic>

※ 【メイキング】石崎ひゅーい - ブラックスター (Be a STAR ver.) by サッポロ生ビール黒ラベル

https://youtu.be/Hhz3bhm_NYg



「サッポロ生ビール黒ラベル」は、これまでもリアルな大人像を大切にしてきました。今回のムービーのコンセプトである“それぞれにきっと、大切な星がある。”の「星」は、「目標」や「道」という意味が込められており、自分の選んだ道・星を目指して、新しい自分なりの一歩を踏み出そうとする大人の七夕の一夜を描いています。

悩みながらも楽曲と向き合いステージ上で力強く「ブラックスター」を歌う石崎さんと、その歌詞とリンクして葛藤しながらも新しい一歩を踏み出す磯村さんの姿を通じて、この時代のリアルな大人を感じ、考えていただくきっかけになることを期待しています。

「サッポロ生ビール黒ラベル」は、これからもさまざまなお客様接点において「大人の★生」を訴求することで、ブランドのさらなる活性化を図っていきます。是非、今後ともご期待ください。

★「STAR READER」概要

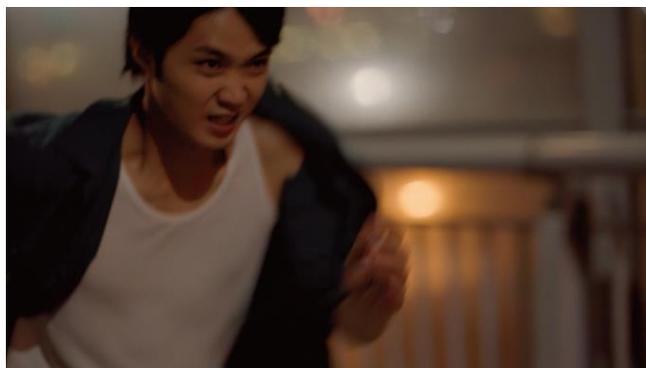
「STAR READER」の特設サイト (<https://starreader.c-kurolabel.jp/>) にある専用のブラウザカメラを起動して「サッポロ生ビール黒ラベル」の缶やグラスのロゴを読み取ると、時期に応じて様々なスペシャルコンテンツが見られます。各コンテンツはそれぞれ公開期間が設けられているため、期間内でお楽しみください。

★第3弾「Be a STAR -それぞれにきっと、大切な星がある。-」概要

公開期間：2021年6月18日12:00～2021年7月16日17:00

内容： “それぞれにきっと、大切な星がある。”というコンセプトのもと、大人の七夕の一夜を描いたスペシャルコンテンツ。合わせて公開されるWEBムービーでは、石崎ひゅーいさんが書き下ろしたオリジナル楽曲「ブラックスター」をテーマに、磯村勇斗さんが葛藤しながらも七夕の夜に力強く一歩踏み出す一人の「大人」を演じています。さらに、「STAR READER」サイトに専用ブラウザカメラで黒ラベルの「星」ロゴをスキャンすると、石崎ひゅーいさんと磯村勇斗さんによるスペシャル対談ムービーが視聴できます。

URL：<https://starreader.c-kurolabel.jp/beastar/>



★石崎ひゅーいさんからのコメント

今まで、夜や、星について沢山の歌を書き続けてきました。それは亡くなった母に向けての手紙のようなものでした。

5年前、僕の名前の由来でもあり、母が熱烈なファンだったデヴィッド・ボウイが亡くなった日。夜がやけに明るくて、星が一つ増えたような、そんな気がしました。ブラックスター。宛先はボウイ。沢山の憧れを込めて書きました。

みんな何かを目指したり、何者かになろうと生きている、そんな今だと思います。葛藤や渴望する気持ちをこの歌に重ねて聴いてもらえたら嬉しいです。



★磯村勇斗さんからのコメント

最初音源を聴いた時に自然と体が動き出すような不思議な感覚がありました。頭から離れない歌詞と、石崎さんの優しいながらも心を揺さぶる歌声に惹きつけられ、僕自身すごく楽しみながら撮影に臨むことが出来ました。

舞台上のシーンでは、公演中止を経験した周りの俳優たちの話を聞いていたので、彼らのどこにもぶつけられない苛立ちなどを、自分の中に落とし込みながら演じました。



★タイアップ楽曲

ブラックスター

(作詞・作曲：石崎ひゅーい／編曲：トオミヨウ)

そう、誰かの真似事じゃない
ひとりきりの革命前夜だ
真夏の夜のとばりへ 弾けて、飛べ

今、打ち上げられた気持ちが
超新星とおなじフィートで
正夢みたいに咲いて 歴史を染める

僕らいつだってさ、どんな時だってさ
それぞれの灯りにしがみついてさ
笑っていたんだよ 泣いていたんだよ
願いはやまない

ねえブラックスター
平凡な何もかもを置き去りにして
誰も知らない場所へ
スーパームーン 連れてって
合言葉なんかいらない
そこでちゃんと光るから

※先行公開部分のみ



★石崎ひゅーいさん プロフィール

1984年3月7日生まれ。茨城県水戸出身。本名。シンガーソングライター。

両親の影響で幼少の時からトム・ウェイツ、デヴィッド・ボウイなどを聴いて育つ。

中学からバンド活動を開始。当初よりヴォーカルを務める。高校卒業後、大学で結成したバンドにてオリジナル曲でのライブ活動を本格化させる。その後は音楽プロデューサーの須藤晃との出会いをきっかけにソロシンガーに転向し、精力的なライブ活動を展開。

2012年7月25日「第三惑星交響曲」でメジャーデビュー。2013年6月にテレビ東京系ドラマ「みんな！エスパーだよ！」のエンディング曲「夜間飛行」を、7月に1stフルアルバム「独立前夜」をリリース。

2018年3月に初のベストアルバム「Huwie Best」を発表後、全48公演におよぶ全国弾き語りツアーを実施した。同年12月、菅田将暉への提供曲のセルフカバー「さよならエレジー」を配信リリース。「アズミ・ハルコは行方不明」や「そののレストラン」といった映画に出演するなど、役者としても活躍している。



★磯村勇斗さん プロフィール

1992年生まれ。静岡県出身。

中学時代から俳優を志し、高校時代は地元の劇団で演劇を学び上京。小劇場の舞台出演を経て、芸能界デビュー。2015年、ドラマ『仮面ライダーゴースト』で頭角を現し、2017年、連続テレビ小説『ひよっこ』でヒロインの夫となる前田秀俊役を演じ、脚光を浴びる。

その後、ドラマ『今日から俺は!!』では極悪非道の不良役で、第14回コンフィデンスアワード・ドラマ新人賞を受賞。その後もドラマ「きのう何食べた？」の同性愛者ジルベールから、NHK大河ドラマ「青天を衝け」の将軍・徳川家茂役まで、幅広い役柄を变幻自在に演じ、若手実力派俳優としての地位を確立。現在、Netflixにて映画『ヤクザと家族 The Family』が配信中。今後の出演作に映画『東京リベンジャーズ（7月9日公開）』、『劇場版 きのう何食べた？』（11月3日公開）、『彼女が好きなものは』（今秋公開）がある。

